

全日本女子フロッター 第2戦 ルール

種目： 9ボール勝者ブレイク、セルフランダムラック、スリーポイントルール、プッシュアウト有、ブレイクエース無し

1日目： 予選7ラック先取ダブルイリミネーション

2日目： 7ラック先取シングルイリミネーション(ベスト16～決勝戦)

ランダムセルフラック：

ラックの際は、1番はフット、9ボールは真ん中、他の球はランダムにセットして下さい。エースは全てのポケットで無効です。

イン扱いとしてフットスポットに戻して下さい。

<https://jpba.ne.jp/wp/wp-content/uploads/2019/04/9ball.jpg>

全ての球が止まってからブレイクした人がシートを取って下さい。

動かせない場合は、両者の作業にて取って下さい。

その際に、不可抗力で球に触れた場合などは、オフプレーとなりファールにはなりません。

お互い納得する元の配置に戻しプレーをしてください。

取り除くことが困難な場合はそのままプレーをお願いします。

ブレイクの的球場外：

セーフブレイク時は場外した的球をフットスポットに戻し、ファールブレイク時は場外した的球をフットスポットに戻しません。

スリーポイントルールでイリーガルの場合、相手プレイヤーは「そのままプレーする」か「パス」を選択出来ますが、「プッシュアウト」は選択出来ません。

相手プレイヤーがパスした場合、ブレイクしたプレイヤーは「そのままプレーをする」か「プッシュアウト」を選択出来ます。

ノーインかつイリーガルの場合はイリーガルが優先され、相手プレイヤーは「そのままプレーする」か「パス」を選択出来ますが、「プッシュアウト」は選択出来ません。

2度撞きはファールとなります。

手球と的球がタッチしている場合は撞き貫くショットが可能です。

ファールの可能性が高いショットや判断が難しいショットをする場合には、運営席もしくは試合中ではないプロにジャッジを依頼して下さい。

・初戦1ラック練習あり、シングルトーナメントに入ってからでも1ラック練習が可能です。1回戦の無い方は2ラック練習ができます。相手のタイムの時の練習も可能です。

タイムアウト：

ラックの合間のみ各選手1回5分以内でタイムアウトを取ることが出来ます。

タイムアウト中に喫煙は出来ません。

相手選手は練習が出来ます。

ただしタイムを取った選手がテーブルに戻った時点で速やかに、練習を終了しなければなりません。

相手選手もテーブルを離れても大丈夫ですが、タイムアウトを取った選手が戻った際に、すぐに試合を始められるようにして下さい。

タイムアウトを取った選手よりも遅く戻った場合は、相手選手もタイムアウトを取ったことになります。

定められたタイムアウトの回数、時間を超えた際はペナルティとして相手に 1 ラック加算されます。

(体調等で 2 回以上のタイムアウトを取る可能性のある選手は事前に診断書等を運営にご提示下さい。)

スコア：

スコアの付け忘れは無効ではありません。

手の空いている選手がスコアを付けて下さい。

付け忘れや間違いがあった場合は両方で確認した上で正しいスコアにして下さい。

呼び出し：

選手呼び出し後、対戦者が来ない場合は運営席にお知らせ下さい。

再度の呼び出し後、5 分以内にテーブルに来なかった選手は不戦敗となります。

タイム：

ゲームの進行が遅いと判断された場合は（45 分経過で両者の得点が 7 ラックに満たない場合等）、40 秒のショットクロックが入ります。

予選はエクステンションはありません。

30 秒経過でコール、5 秒前からカウントダウン、0 で自動エクステンションとなります。

エクステンションは 1 ラックに 1 回 40 秒です。2 回目のタイムオーバーはファールとなります。

ゼロのコールと同時のショットはエクステンション使用もしくはファールとなります。

予選はエクステンションはありません。

ただし、ヒルヒルの場合のみ、両者 2 回ずつ、40 秒のエクステンションが取れます。

決勝シングルに入ってから各ラックに 1 回ずつのエクステンション、ヒルヒルになった場合は予選と同じく 2 回ずつのエクステンションが取れます。

試合終了後：

試合終了後は各テーブルに置いてある消毒スプレーとタオルを使用して、台周り、ラックシート、ボールを対戦相手の方と協力して拭く様をお願いいたします。

その際勝者の選手は、結果が書かれた対戦カードを先に運営席まで提出してから台の清掃をしていただきますようお願いいたします。

喫煙：

試合中の喫煙、ガムを噛みながらのプレーは出来ません。

喫煙は所定の喫煙エリアでお願いします。

その他：

著しくマナーの悪い方には、運営の判断で退場して頂く場合があります。

不測の事態が起きた場合は運営で協議し、運営判断を最優先とします。